

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	人工知能論		
英文授業科目名	Artificial Intelligence		
開講年度	2008年度	開講年次	4年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	専門科目-学科専門科目-選択科目		
開講学科・専攻	情報工学科		
担当教官名	佐藤 進也		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ

<b>【主題および達成目標】</b>
人工知能（Artificial Intelligence）の基本的概念とアルゴリズムを学ぶ。

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
アルゴリズムとデータ構造またはプログラミング通論（両方履修していることが望ましい）。

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
離散数学。

<b>【教科書等】</b>
教科書は用いない。参考書は授業中に紹介する。 授業関連WebページのURLは初回の授業で連絡予定。

<b>【授業内容とその進め方】</b>
人工知能の入門的な説明を主に、下記の技術的内容について紹介する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・人工知能の概要（歴史、事例など）</li> <li>・探索（縦・横探索、ヒューリスティック探索など）</li> <li>・知識表現（フレーム、プロダクションシステム、述語論理など）</li> <li>・機械学習の基礎（バージョン空間、説明に基づく学習など）</li> </ul> さらに進行応じて、 <ul style="list-style-type: none"> <li>・Webインテリジェンス（Web検索、Webマイニングなど）</li> <li>・マルチエージェントシステム（分散人工知能、協調、交渉）</li> <li>・学習（強化学習、帰納推論、ニューラルネット、遺伝アルゴリズムなど）</li> </ul>

## 電気通信大学 平成20年度シラバス

などの個別テーマを選択し、講義する。

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

授業への参加(20%)、宿題等(30%)、期末試験(50%)の総合評価を予定している。  
さらに、宿題の他に課題を出す。これは自由提出とする。その内容の質に応じて10-30%の範囲で追加反映させる予定である。

### 【オフィスアワー：授業相談】

特に設けないが、電子メールで受け付ける。  
メールアドレスは初回の授業で連絡予定。

### 【学生へのメッセージ】

### 【その他】